

国内初セーフコミュニティ国際認証都市

セーフコミュニティ かもおか



けがや事故を予防しよう

Vol.43 令和5年7月号

セーフコミュニティとは、「けがや事故は偶然の結果ではなく予防できる」という観点から市民の皆さまと行政機関などが協働して安全・安心に暮らせるまちをつくる取り組みです。

亀岡市では、「スポーツの安全」「自殺対策」「高齢者の安全」「乳幼児の安全」「交通安全」「防犯」「防災」の7つの対策委員会を設置し、安全・安心なまちを目指しています。

セーフコミュニティの現地審査を実施します(7/20~7/21)

亀岡市では、平成20年に国内で初めてセーフコミュニティの認証を取得して以降、安全安心なまちづくりを推進する取り組みを継続して行ってきました。

今年度は、全国初となるセーフコミュニティ国内認証に向けて、2月に実施しました事前報告会で受けた指導・助言を踏まえ、7月20日(木)~21日(金)の日程で現地審査を実施します。

審査では、7つの各対策委員会が取り組みの内容や成果を発表します。セーフコミュニティの取り組み内容を知っていただく良い機会となりますので、皆さんもぜひお越しください。



Zoom 配信: QR コードから当日アクセスしてください

<実施スケジュール(予定)>

7月20日(木)

- 9:00~10:00 セーフコミュニティの概要説明
- 10:10~11:10 スポーツの安全対策委員会
- 11:20~12:20 高齢者の安全対策委員会
- 13:30~14:30 サイバーセキュリティ委員会
- 14:40~15:40 交通安全対策委員会
- 15:50~16:50 防犯対策委員会

7月21日(金)

- 9:30~10:30 自殺対策委員会
- 10:40~11:40 乳幼児の安全対策委員会
- 13:30~14:30 防災対策委員会
- 14:40~15:40 審査員ミーティング
- 15:50~16:50 セーフコミュニティ講評



2月18日・19日の事前報告会の様子です。

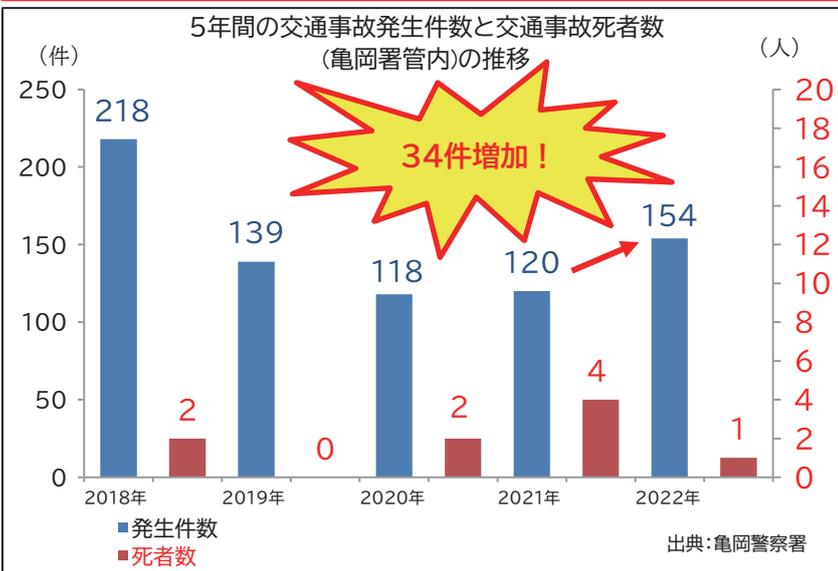
参加費:無料

申し込み:当日受付

交通事故件数が大幅に増加しています！

2022年の交通事故発生件数は154件と、2021年と比べ**34件増加**しました。

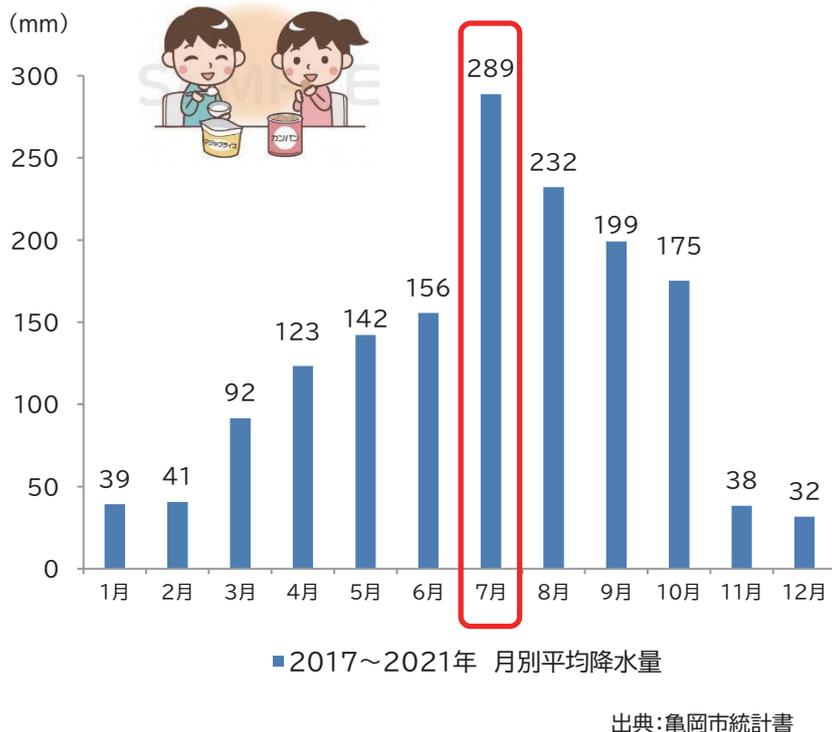
これから夏休み期間に入ると、交通量の増加が予想されます。スピードの出しすぎに注意し、夕暮れ時には早めのライト点灯をお願いします。また、徒歩や自転車での移動時は、車から早く発見されるよう**普段から反射材を身に付けておきましょう。**



本年4月に自転車乗車時のヘルメット着用が努力義務化する改正道路交通法が施行されました。交通事故の被害を軽減するためには、頭部を守ることがとても重要です。ご自身、ご家族を守るために、自転車乗車時はヘルメットを着用し、頭部を保護しましょう。

災害に備えましょう

2017年から2021年の5年間の平均で見ると、7月は**1年間で最も雨量の多い月**です。豪雨や土砂災害、地震はいつ、どこで発生するかわかりません。日頃から災害に備え、いざという時に適切な行動が取れるよう、注意すべき情報・避難方法などを事前に確認しましょう。また、水や缶詰など災害備蓄品も用意しておきましょう。



下記QRコードから、防災関連の記事が開きます。スマートフォンや携帯電話のカメラで読み取ってください。



○ハザードマップについて
(洪水・土砂災害)

○災害に備えるために
(亀岡市総合防災ガイドブック)



○防災情報を受け取るには
(亀岡メール情報配信サービス)